



円満 TRENDY

円満トレンドィ

ニックネーム

私(まっちゃん)のトリセツ

『円満通信』
も120号!!

毎月発行しています『円満通信』も120号となりました。10年来のお付き合いのある方も、最近出会った方もいらっしゃいます。「ファイナンシャル・プランナー」とひとことで言ってもFP有資格者の数は200万人を優に超えていて、それぞれに個性があります。そこで、円満プランニングのFPまっちゃんの理念とFP業務を改めてお伝えしたいと思います。

FPまっちゃんはどんな人?

じぶんの強みや弱みを知るためのストレngthス・ファインダー®
<https://heart-lab.jp/strengthsfinder/>のテスト結果によると、私の上位5つの資質は以下の結果でした。

1. **最上志向**: 何事に対しても、より良く、より良く、上を目指し向上させる資質。
 2. **未来志向**: ポジティブでワクワクするような未来をイメージする資質。
 3. **親密性**: 一人ひとりと深い相互信頼に基づく、長く続く親密な関係性を築く資質。
 4. **活発性**: 物言いが率直(ホンネで語る)で、表裏のない人柄。
 5. **調和性**: 対立しがちな部門同士の間に立ち、双方の意見を聞いて調整するのが得意。
- 1.2. はまさにライフプランはそのためにあるもの。
3. は万人にはウケないかもしれないけれど、ウマが合えば、長いお付き合い、家族ぐるみのお付き合いになることが多いです。
4. は大阪のおばちゃんそのものですね(笑)。
5. はこれぞ、まさに「ご円満に!」の理念です!

中立なFPではありません!

「特定の金融機関に所属せず中立的な立場でアドバイスをする」というのが一般的な独立系FPの定義です。

でも、中立って何?どっちつかずで、当たりさわりのない話?それではあなたの悩みは解決しません。資産運用を保険に強いFPに聞けば、変額年金や外貨建て保険を勧められます。株式投資が得意なFPに聞けば、保険で運用なんてとんでもない!と言われてしまいます。中立なアドバイスなんてこの世にないと心得ましょう。答えをFPに求めてはいけません。

私は金融商品に中立で100%あなた寄りの立場で、あなたと一緒に考え、あなたの中にある正解を引き出すお手伝いをします。

「お金持ち」より「幸せ持ち」に!

「節約して貯金」そんな人生は楽しいですか?過度な浪費は慎むべきですが、節約は大嫌いです。楽しく使いつつ、必要な時に必要な金額を準備できれば、より多くの「幸せ持ち」になれることでしょう。お客様には、幸せでご円満(揉めない、困らない)になって頂きたいのです。

平日の夕方以降、土日祝日が主な就業時間です

「日本の働く世代を円満に!」が理念です。お客様の就業時間以外(平日の夕方以降、土日祝日)が私の主な就業時間です。ぜひ遠慮なくお声がけください。「先生はいつがお休みですか?」と聞かれることがあるのですが、自営業者には原則休日はありません。とはいえ、「24時間闘えますか!?!」と昭和の企業戦士のようなこともしていません。平日の昼間に家事や家トレやランニングをしたり、ご相談や講演がない日は、適度に休んでプライベートも充実させていますよ。

失敗経験から学ぶことも多いはず?

弊社のホームページに私の「**プロフィールストーリー**」を掲載しています。人生のプラスの経験とマイナスの経験を包み隠さず書きました。FPになる前の私は、結婚(離婚)、転職、住宅資金計画、投資信託の選び方・買い方、生命保険選びのすべてに失敗経験があります。しかし、36歳から一念発起してFPを学び、ここまで人生を変えてきたリベンジ経験が今の得意分野になっています。もちろん、初めての人には失敗しないようにアドバイスしますが、「ちょっと間違っちゃった」「何が分からないかが分からない」という人にも親身に寄り添える自信があります。人生に大なり小なり失敗はつきもの。計画は計画通りに行かないことも心の片隅に置きつつのアドバイスを心掛けています。「全くの無計画」と「現状を把握してPDCA(計画、実行、評価、改善)を効果的に回すこと」は、全く違うということをぜひ皆様にも体感して頂きたいです。

今後の取り組み

いくら知識があっても、経験したことがないことを人に伝えるのは難しいものです。私の年頃(50歳代)としては、親の介護、相続を経験しました。終活の大切さ、成年後見や家族信託など取り巻く制度についても身をもって分かるようになりました。自分のねんきん定期便は以前にも増して、まじまじと見るようになり、確定拠出年金も運用を始めよう!から受け取り方は?引退後の生活、事業承継なども自分ごととして視野に入るようになってきました。このあたりのアドバイスも今後は強化できると確信しております。



暮らしに役立つヒント



10月「薬用」って何？

コロナ禍でこれまで以上に必要性が高まったハンドソープ。このご時世も相まって、「薬用」と書かれている商品が目につきます。「薬用」と聞くと、薬のようなものが入っていそうとか、なんとなく効果が高そうという印象を受けますが、そもそも「薬用」とそうでない商品の違いって何でしょうか？「薬用」がつく商品は、薬機法(旧薬事法)における「医薬部外品」のことで、厚生労働省が認めた効果・効能に有効な成分が配合され、予防や衛生を目的に作られている製品を指します。一方、「化粧品」は体を清潔にしたり、見た目を美しくしたりする目的で皮膚等に塗付するもので、効果が緩和なものを指します。また、「医薬品」と呼ばれるものは「治療」を目的としたものです。化粧品 医薬部外品(薬用) < 医薬品の順番で人体への作用が強くなるので、「薬用」がつく商品は効果が高そうというイメージはあながち間違いではありません。

冒頭のハンドソープのような薬用石鹸と呼ばれるものには、肌の殺菌消毒を目的に殺菌剤入りのもの、肌荒れの防止を目的に消炎剤や保湿剤が加えられたものの2種類があります。汚れや雑菌を洗い流すだけなら普通の石鹸でも十分に効果がありますが、薬用石鹸を使っても短時間で雑な洗い方をした場合、残念ながら汚れや雑菌はほとんど減らないことが確認されています。感染症予防の観点で考えると、「薬用」か否かにこだわるよりも、丁寧な手洗いを心がけることが重要です。



厚生労働省▶手洗い

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000593494.pdf>

円満の本棚



「老後の資産形成をゼッタイ始める!」と思える本

野尻 哲史 (著)

最初の章の「老後難民女子度チェックシート」には一見、それってすべて正解じゃないの?と思うことが書かれています。退職後の生活は心配し過ぎも、楽観視し過ぎもよくないことです。あなたの現状を素直に受け入れたうえで、一刻も早く対策を講じる。そうはいっても、何から手を付けたらよいのかわからない。というマネー初心者さんが、本のタイトル通り「老後の資産形成をゼッタイ始める!」と決意し、一歩踏み出すにはぴったりの一冊です。



ご円満に。

編集後記

先月は創業10周年をご報告しましたが、今月はこの「円満通信」が創刊120号となりました。そう、創業の翌月から月1回欠かさず継続できたということになります。創刊号〜59号までは本当にひとりで製作していましたが、60号からはデザイナーの裕美さんが画像作成やレイアウトを担当して下さい、見やすい誌面づくりも意識できるようになりました。WEBにUPする前には、丁寧に校正して下さいる暁さんもいます。大変ありがたいことです。毎月のことなのでネタ探しや何かとしんどくなることもありますが、すべては読者の皆様へ何かを届けたい!の想いから。『「円満通信」見ましたよ!』が何よりの私の支えになっています。引き続き継続してまいりますので、お付き合いの程、何卒よろしくお願いいたします。

創業10周年&円満通信120号!おめでとうございます! //

紙面作りのお手伝いしているデザイナーの裕美です。円満通信を10年間毎月発行してこられた円満プランニングさんは、本当に素晴らしいですし、尊敬しております。広報紙の発行は、当初はやる気にあふれ始められるのですが、半年もすると毎月発行が2ヶ月に1度になり、四季号になり最後は辞めてしまわれるのを何度もなく見してきました。毎月きちんと、お客様へ有益な情報を発信されている姿、旬をいち早くキャッチする情報収集能力の高さに、私も刺激を受けております。共に学びながら、未永く円満通信が発行できるように微力ながらお役に立てようがんばります。今後ともよろしくお願いします。

円満通信 発行:2021年9月15日(水) vol.120

発行責任者:松本 真由美

お気軽に
お問い合わせ
ください。



弊社のQRコード



日本のサラリーマンを円満に

株式会社 円満プランニング

〒550-0005 大阪市西区西本町 1-4-1 オリックス本町ビル 4F

TEL:06-6536-7700 FAX:06-6536-7705

e-mail:info@em-planning.com

ホームページも
ご覧ください▶

円満プランニング

検索

